

中央中に通えて良かった 【生徒・保護者】
中央中生であることを「誇り」に思う 【生徒】
中央中に関わって良かった 【地域】

令和6年度 狹山市立中央中学校 グランドデザイン

日本国憲法
教育基本法
中央教育審議会答申
埼玉県教育振興基本計画

第3次狭山市教育振興基本計画

教育理念
『夢をかなえ 人をつくる 狹山の教育』

基本方針
「生きる力を備え 未来へはばたく
“さやまっ子”の育成」

基本目標
I 確かな学力と時代の変化に
対応する力の育成
II 豊かな心の育成と健康・体力の増進
III 質が高く魅力ある教育環境の充実
IV 家庭や地域との絆づくりの推進

校訓 「高く 正しく 強く」

学校教育目標 1 意欲を持って学習に励む生徒（知）
2 豊かな心をもち、思いやりのある生徒（徳）
3 心身を鍛え、勤労と体験を重んじる生徒（体）



学校経営方針 1 授業の工夫改善を図り、学力・体力の向上を図る
2 基本的な生活習慣を身につけ、秩序ある学校生活を過ごさせる指導を徹底する。
3 生徒一人一人が安心して生活ができ、活躍する場を持てる学校づくりを行う。
4 生徒・保護者・地域が中央中を誇りに思える学校づくりを行う。



基本理念 “はじめに子どもありき”

学校教育は生徒・保護者・地域からの思いや願いに応え、質の高い教育を提供する義務がある。



本年度の重点

○ 授業の充実

- 1 わかる授業の創造
 - ICTを積極的に活用した授業
 - 主体的・対話的で深い学びの実現（提言5）
 - 学びを実感できる授業（提言6）
 - UDの視点に基づく授業展開と環境整備の推進
 - 家庭学習の励行の推進

2 豊かな心の育成

- 他者への思いやりや自己肯定感を高め、命の大切さを実感できる教育の推進
- 人権教育の充実を図り、人権感覚を育成する
- 学校行事と体験学習の充実
- 道徳の授業を通して、豊かな人間性・社会性を身につける
- 無言清掃を通した心身鍛磨

○ 特別支援教育の充実

- 3 積極的な生徒指導体制確立
 - 教育相談体制の充実を図り、不登校生徒の解消を目指す
 - カソセリソマイトに基づく共感的生徒理解と信頼関係の構築
 - 規範意識の醸成を図り、いじめや差別に立ち向かう逞しい心の育成を図る
 - Q-Uの活用とソーシャルスキルトレーニングの推進

○ 学級・学年経営の充実

- 4 安全・安心な学校づくり
 - 定期的な安全点検の実施と必要な改善を即座に図る
 - 自転車通学者のヘルメット着用と交通ルールの遵守
 - 清掃活動・緑化活動を充実し、自らの手で良い生活環境を作る態度の育成

5 開かれた学校づくり

- 学校運営協議会等、地域の教育力の活用推進
- 小中連携対応教諭による連携を通じた不登校の未然防止
- 小中一貫教育の推進と中高連携教育の充実
- 保護者・地域に学校の教育活動を積極的に公表し、説明責任を果たす

○「めざす学校像」
活力に満ち、信頼される学校
～元気ないさつ、明るい歌声
笑顔あふれる中央中学校～

○「めざす生徒像」
志をもち、心豊かでたくましい生徒

○「めざす教師像」
・使命感にあふれ、
生徒の思いに寄り添える教師
・生徒に範を示し、
生徒と共に学び続ける教師
・保護者の願いを理解し、
保護者と手を携える教師

